

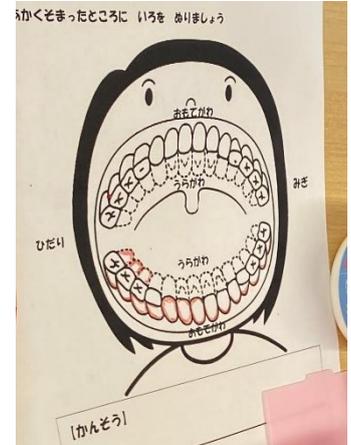


黒島魂

～しまごころ～

磨き残しなし！ブラッシング指導

5月16日（木）の歯科検診終了後に全児童生徒を対象にブラッシング指導を実施いたしました。児童生徒一人一人が念入りに歯磨きをした後に歯の染め出し液を使って、むし歯や歯周病の原因となる歯垢が歯に残っていないかを自分で鏡を見ながら確認いたしました。赤くなっているところを各自シートに書き込んで歯科校医の先生や助手の方々に見ていただきました。歯科校医の先生からおおむねブラッシングの状況は良いとお褒めの言葉をいただきました。そして、昨年度もお話いただいたむし歯の原因となる代表細菌である「ストレプトコッカス・ミュータンス」（以下ミュータンス菌）という細菌の名前を確認いたしました。ミュータンス菌は、私たちが食事を食べた後、食べかすのなかの糖質（ショ糖）を分解し、歯垢（プラーク）を作ります。歯垢はとてもネバネバしており、歯にべったりと付着します。したがって、この歯垢をブラッシングで取り除かないとむし歯になったり、歯周病になったりするのでしっかりと歯磨きしましょうというお話の内容でした。みな真剣に聞き、「80歳になっても自分の歯を20本保っておきたい」と代表生徒が自分の目標を述べました。



活動の中で、歯磨きなどで服が汚れないようにタオルを首にまき、前掛けのようにするのですが、右の写真は、下級生が上級生のためにその準備を手伝ってくれているところです。黒島小中学校の良さが伝わる素晴らしい写真だと思い、思わず掲載いたしました。

税金が無いとどんな世の中に？

5月17日（金）に佐世保税務署から講師をお招きして、4～6年生を対象に租税教室が行われました。「どのような税があるのか」「もし、税のない世の中になったらどのような状況になるのか」「税金の集め方や使い方を決めるのはどこなのか」などを資料やアニメ動画を視聴することで学ぶことができました。参加した子供たちの感想から、税金が無いと公共のサービスを受けることができずに世の中の安全や安心が保障されず、困る人たちが大勢であることを理解した様子で安心いたしました。お忙しい中、来島していただいた講師の先生に感謝しております。

